

# ふれあふ

発行日 ● 令和7年1月

発行者 ● JA岐阜厚生連 中濃厚生病院 広報委員会

中濃厚生病院だより

No 99



## 中濃厚生病院の理念

みんなの安心、みんなの信頼、みんなの希望

私たちは「安心」「信頼」「希望」のある医療をめざします。

### 患者さんに「安心」を

いかなるときも差別をなくし、人権とプライバシーを尊重します。

十分な説明と納得のいく医療サービスを心がけます。

快適な環境をととのえ、こころを尽くしてお話します。

### 地域社会に「信頼」を

さまざまな機関との連携をすすめ、開かれた病院をめざします。

救急・予防・リハビリテーションまで地域に必要な医療を提供します。

常に新しい知識と技術の集積につとめ、高度医療に取り組みます。

### あしたに「希望」を

医療と福祉の実践をとおして生きがいにみちた生活を支援します。

利用者と職員の希望をはぐむ職場づくりをすすめます。

和を大切にし一丸となって地域医療の発展に努めます。

## 特集：

- ▶ 災害医療訓練を実施しました
- ▶ 電子カルテを更新します
- ▶ 膝関節手術支援ロボットを導入しました



JA岐阜厚生連

中濃厚生病院

## 令和7年 年頭のご挨拶



岐阜県厚生農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長 堀尾 茂之

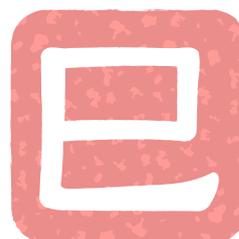
新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本会事業につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

医療を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進展に伴う医療需要の変化への対応、医師確保困難や医師の働き方改革、医療従事者の偏在に加え、新興感染症発生・まん延時における体制整備など多くの課題を抱えております。

本会においては、地域の実情に見合った持続可能な医療提供体制を構築すべく国・県が推進する地域医療構想の方針に沿って、県下5医療圏のうち4医療圏において病床再編・病院統合を進めてきました。令和8年2月には、東濃厚生病院（瑞浪市）と土岐市立総合病院（土岐市）を1病院化した新病院の公立東濃中部医療センター（土岐市）が完成予定です。

社会の情勢が大きく変遷していくなかですが、本会は、医療従事者の確保・育成・定着化や医療分野のデジタル化を推進するとともに、JAグループ、行政、地域の医療機関・介護施設等との連携体制の充実を図り、地域の中核病院として「地域住民から信頼され、必要とされる病院づくり」に役職員一丸となって取り組む所存でございます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げますとともに、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 令和7年 年頭のご挨拶



病院長 勝村直樹

新年あけましておめでとうございます。昨年は能登半島地震で年が始まりました。大谷選手を始めとしたスポーツ選手の活躍を除けば、明るい話題の少ない一年であったように思います。今年こそは皆様方お一人お一人も、中濃地域も、日本も、世界も明るい話題であふれる一年となることを願わずにはられません。

さて、明るい話題が生まれにくい背景には日本の今・これからの表す「人口減少社会」という負のイメージの強い言葉があるように思います。例えばこれを「多世代交流・共生社会」と言った言葉に言い換えると正のイメージがわいてくるように思います。国は2040年、さらにその先を見据えて、新たな地域医療構想として「全ての地域・全ての世代の患者が、適切に医療・介護を受けながら生活し、必要に応じて入院して、日常生活に戻ることができる医療提供体制の構築」をうたっています。これを実現するには、医療・介護・福祉の一体となった連携と地域社会（コミュニティ）を形成する住民の皆様方の協力が必須と思います。若者も、高齢者も、何らかのハンディを持つ者も、地域社会の中で大なり小なり何らかの役割をにない、やりがいを感じられ、それぞれの方の働きが有機的に結びつき、コミュニティの中で安心して暮らすことのできる未来が望まれます。中濃厚生病院がこの地に移転して25年が経ちました。この間、地域に育てられ現在の病院が創られてきましたが、まだまだ発展途上だと思います。当院の存在意義（Purpose）の一つに「中濃地域の持続的発展に貢献すること」が挙げられています。今後は病院が地域を創るといった意識を持ち、地域共生社会の実現に向け、患者さんが来られるのを「待つ医療」だけではなく、積極的にコミュニティへ出て行き、多職種・多世代の方々と協力し、皆様方の健康維持や満足感のある生活の実現に向けての活動を展開して行きたいと考えております。年の初めにわれわれの意気込みをお示しし、新年の挨拶にかえさせていただきます。本年も宜しく願い申し上げます。

# 災害医療訓練を実施しました

令和6年11月30日(土)、多数傷病者の受入訓練を実施しました。

シナリオとして、平日の日中、東海北陸道上り美並ICと美濃IC間で観光バスとトラックとの交通事故が発生し、負傷者が30名以上搬送される状況を想定しました。当院のルールに則り、通常の診療業務を一時停止、災害モードに切り替え、特に、「**トリアージ・治療・搬送**」に特化させ、実際にやってみることで、現状課題の洗い出しを目的としました。



職員がプレイヤー、DMAT隊員がコントローラーとなり、患者役や救急車から搬送する救命救急士役として、中部学院大学(関市)看護科リハビリテーション学部の学生さんに、また、中濃消防組合の救命救急士の方にもご協力いただきました。職員・関係者・見学者を含め、総勢約180名が参加しました。

大規模災害時の対応原則「**CSCATTT**」の「**CSCA**」部分を省略し、**TTT**に特化した訓練



C…指揮・統制 Command and control  
S…安全 Safety  
C…情報伝達 Communication  
A…評価 Assessment

T…トリアージ Triage  
T…治療 Treatment  
T…搬送 Transport



災害本部



傷病者役の学生さんへ事前レクチャー



治療エリア



トリアージエリア

実施後のアンケートでは、以下のような意見が出されました。

#### 職員より



- ・実際に訓練を行ってみると、状況が錯綜して自分や部署全体の進行状況をなかなか把握できず、とっさに動くことができなかった。
- ・見学者や学生さんがいるため、緊張感が増した訓練ができた。
- ・実際には通常診察にみえている外来患者さんがいて、混乱が生じる。どのようにスペースを確保するかも重要。
- ・いつ大規模災害が起こるか分からないなかで、訓練こそもっと多くの幅広い職種のスタッフが参加すべき。
- ・反省は多く残ったが、実際どのようなことをするのか理解出来た。
- ・中濃地域の災害拠点病院である事を理解して、災害時対応を学んでいく必要を改めて学んだ。

#### 学生より



- ・普段経験できない体験ができ、学びや気づきを得ることができた。切迫した現場の様子を体感できて良かった。
- ・貴重な体験となり、今後もっと看護師の勉強を頑張りたいと思った。
- ・患者として役を演じることが難しかった。また、疾患に対する理解が大切だと感じた。

#### 見学者より



- ・各症例に対する受入・処置・転帰までが具体的に設定されており、実際に近い状態を見学することができた。
- ・医師を中心に訓練参加スタッフがしっかり取り組んでおり、訓練だから適当という甘えが無かった。
- ・傷病者の設定が細やかでボランティアの学生の演技も素晴らしく良い訓練だった。

訓練後の振り返りでは、災害時用カルテの記入方法やトランシーバーの使い方などのスタッフ教育の改善、マニュアルの見直しなど、課題が分かり、多くの気づきがありました。

能登半島地震から一年が経ちます。当院から派遣した DMAT 隊員の経験を一人でも多くのスタッフに伝え、地域災害拠点病院としての役割を果たせるよう、日頃からの準備と訓練を継続してまいります。



訓練後、集合して振り返り

# 電子カルテを更新します

令和7年1月に、医療サービスの向上と、より安全な医療の提供を目的として、電子カルテシステムを更新しました。

現システム機能の維持と、安定的な診療記録・保存の継続とともに、患者サービスの向上・医療スタッフの業務効率化・災害や情報漏洩リスクへの対応力強化を目的とした、DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進するため、新たなシステム導入・サーバーの仮想化・クラウドデータ連携などを含めて、総合的な診療システムを再構築しました。

このなかで、外来エリアにおきましては、診療案内表示システムを導入しました。外来待ち時間の長さ、患者さんを氏名でお呼びすることのプライバシーの問題は、当院の大きな課題のひとつです。これを解決するため、患者さんに診察番号を付与し、その番号を診察室前などに設置するディスプレイに表示させることで、診察の進捗状況を把握することができます。また、診察室などのご案内も番号でお知らせすることにより、患者さんのプライバシーを配慮しております。

今後も、患者サービスの向上に努めてまいります。

診療のご案内			
1診	1		
5診	45		
3診	2		
2診	211		



## ▼ 案内表示システムの画面イメージ

○グリーン

診療のご案内				19:47		
診察室	診療科 / 診察室	診察中番号	診察室前でお持ちください			
1診	内科 内科医師	1	13	24	7	
5診	整形外科 整形外科医師	45	21	651	34	
3診	神経内科 神経医師	2	41	156	12	
2診	耳鼻咽喉科 耳鼻咽喉科医師	211	72	134	111	

院内は禁煙です。喫煙は所定の場所で

○ブラウン

診療のご案内				19:55		
診察室	診療科 / 診察室	診察中番号	診察室前でお持ちください			
1診	内科 内科医師	1	13	24	7	
5診	整形外科 整形外科医師	45	21	651	34	
3診	神経内科 神経医師	2	41	156	12	
2診	耳鼻咽喉科 耳鼻咽喉科医師	211	72	134	111	

院内は禁煙です。喫煙は所定の場所で

○ブルー

診療のご案内				19:42		
診察室	診療科 / 診察室	診察中番号	診察室前でお持ちください			
1診	内科 内科医師	1	13	24	7	
5診	整形外科 整形外科医師	45	21	651	34	
3診	神経内科 神経医師	2	41	156	12	
2診	耳鼻咽喉科 耳鼻咽喉科医師	211	72	134	111	

院内は禁煙です。喫煙は所定の場所で

○オレンジ

診療のご案内				19:53		
診察室	診療科 / 診察室	診察中番号	診察室前でお持ちください			
1診	内科 内科医師	1	13	24	7	
5診	整形外科 整形外科医師	45	21	651	34	
3診	神経内科 神経医師	2	41	156	12	
2診	耳鼻咽喉科 耳鼻咽喉科医師	211	72	134	111	

院内は禁煙です。喫煙は所定の場所で

## 膝関節手術支援ロボットを導入しました

令和6年12月に、人工膝関節置換術に用いる最新型手術支援ロボット(スミス&ネフュー社「CORI」)を導入しました。このロボットは、赤外線カメラでハンドピースの位置を認識し、ロボット支援により骨切除の位置や切除量を制御します。安全かつ正確な骨切除で、前十字靭帯を温存する人工膝関節置換術にも対応します。

当院整形外科は、このロボットを活用し、ひとりでも多くの変形性膝関節症で悩む患者さんに、満足度の高い診療の提供を目指します。

詳細はこちら



### 人工関節手術支援ロボット を導入しています。



—ロボット支援による人工関節手術—  
患者様個々に適した手術計画に基づき、  
必要な部分の骨のみを切除するように  
ロボットシステムが制御を行うことで  
より安全な手術を支援します。

詳しくは医師にご相談下さい。

# 外来診療担当表

令和7年1月1日以降

番	診療科目	診	月	火	水	木	金		
⑬番 受付	内科	午前	1	白木	山中	戸田	山田	白木	
			2	水谷	勝村	朝倉	歌方	勝村	
			3	三田	伊藤(貴)	水谷	三田	向井	
			4	向井/伊藤(貴)(初、隔週)	三田/山田(初、隔週)	白木/歌方(初、隔週)	朝倉/水谷(初、隔週)	山中/平下(初、隔週)	
			5	武藤/高井(初)	岩田(友)(初)	湯本(初)	吉田	安田(初)	
			6	吉田	田中(孜)	吉田	高井	岩田(友)	
			7	山中	湯本	岩田(友)	武藤	湯本	
			8	宇野(香)	林(可)(内分沁・予約)	西山	田中(孜)(循環器)	鈴木	
			9	森野(予約)		森野(予約)	森野(初診)	華井	
			10	河江(再診・初診)	大野(再診・初診)	大野(再診・初診)	浅井(再診・初診)	大野(再診・初診)	
			11	乾(再診・初診)	浅井(再診・初診)	乾(再診・初診)	神原(再診・初診)	浅井(再診・初診)	
			12	平岡(再診・初診)		萩原(要予約)	萩原(要予約)	河江(再診・初診)	
			13	初診担当医	初診担当医	初診担当医		初診担当医	
			14	安藤(再診)	島田(再診)	安藤(再診)	澁谷(再診)	澁谷(再診)	
			15	-	隅田(再診)	-	-	島田(再診)	
			16	後藤	-	兼村(予約のみ)	-	-	
	17	朝倉	西山/平下	平岡	内分沁担当医	山田/歌方			
	18	呼吸器(予約のみ)	6	-	-	早川	-		
	19	呼吸器(予約のみ)	12	岩田(13:30~14:30)	-	浅井	-		
	要予約	(緩和ケア)	2	-	-	-	-	-	
(癌・ハイリスク患者外来)			-	-	勝村・戸田・白木(13:00~15:00)	-	-		
(物忘れ外来)		10	-	-	-	-	武藤(第24 14:00~16:00)		
(腹部血管外科)		7	-	-	-	-	-		
(心臓血管外科)		7	-	-	-	小塚(第1.3.5 14:00~16:30)	-		
(心療)		8	-	奥野(16診)(13:00~15:00)	-	竹内(15:30~17:00)	奥野(16診)(13:00~15:00)		
(神経)		9	-	森野(13:30~)	-	-	-		
(禁煙)		11	-	-	-	-	-		
(糖尿病)		14	島田(透析予防指導)(13:30~16:00)	-	澁谷(14:00~15:30)	隅田(14:00~16:00)	-		
(血液・自己血外来)		15	後藤(自己血)(13:00~14:00)	後藤(血液)(13:00~15:00)	後藤(自己血)(13:00~14:00)	後藤(血液)(13:00~15:00)	後藤(自己血)(13:00~14:00)		
消化器(予約のみ)			平下	-	-	-	-		
循環器(予約のみ)		7	-	-	高杉(午後)	-	-		
⑭番 受付		小児科	午前	1	内田	内田	内田	内田	内田
				2	岸田	森本(航)	岸田	遠藤	森本(航)
	3			遠藤	林	井川	林	井川	
	4			佐々木	栃洞	佐々木	栃洞	藤木	
	5			藤木					
	午後		5		佐々木	岡本			
				内田(14:00~)	-	-	-	-	
				-	井川	-	-	-	
				-	-	堀	-	-	
				-	-	内田	-	-	
	耳鼻科	午後		-	栃洞	-	-	-	
				-	-	-	-	-	
				福田	岡本	岡本	森本(航)	森本(航)	
				栃洞	岸田	遠藤	井川	栃洞	
			1	横山/10:30~山田	小川(武)	横山	横山/10:30~山田	横山/10:30~若岡	
			2	滝脇	川脇	若岡	滝脇	滝脇	
外科	午前	3	若岡	山田	-	若岡	山田		
		1	嚙下外来(15:00~)	形成外来(要予約)(第2火 13:00~14:00)	-	学童外来・アレルギー(15:00~16:30)	-		
		2	武藤	仲田	武藤	長谷川	仲田		
		3	武田	長谷川	山中	武田	山中		
皮膚科	午後	1	吉田(乳腺)	河田	吉田(乳腺)	河田	吉田(乳腺)		
		1	代務医(予約制)(13:30~15:00)	-	PMがんゲノム 武藤	吉田(13:30~15:00)	-		
脳神経外科	午前	1	山田	山田	山田	山田	山田		
		1	田口	折戸	野田	小谷	野田		
⑮番 受付	整形外科	午前	1	安藤(書)(リウマチ・人工関節)	波頭(脊椎)	波頭(脊椎)	小川(崇)	安藤(書)(リウマチ・人工関節)	
			2	小川(崇)	神田	今村(1,3,5)	植田	神田	
			3	植田(1,3,5)	加瀬	蟹江	蟹江(1,3,5)/加瀬(2,4)	今村	
			4	今村	安藤(書)(リウマチ・人工関節)	小川(崇)	波頭	植田	
			5	蟹江(1,3,5)/加瀬(2,4)	蟹江	神田	加瀬(1,3,5)/蟹江(2,4)	加瀬	
⑩番 受付	泌尿器科	午後	1	-	-	15:00~15:30	-		
			1	清家	清家	担当医	清家	宇野(裕)	
			2	榎本	榎本	-	宇野(裕)	榎本	
⑫番 受付	産婦人科	午前	1	富岡	宇野(裕)	-	富岡		
			2	伊藤(直)	伊藤(直)	伊藤(直)	-	伊藤(直)	
			3	相京	相京	菊野	担当医	相京	
⑪番 受付	眼科	午後	1	-	1ヶ月健診(14:00~)	女性がんヘルスケア(要予約)加藤	-		
			2	-	-	-	-	骨盤底外来(第1・3・4)(要予約)加藤	
⑰番 受付	リハビリテーション科	午前	1	合田	合田	合田	合田		
			2	-	-	-	-	-	
⑱番 受付	歯科口腔外科	午後	1	神田	森野	植田	担当医師		
			2	武藤	-	吉田	湯本	岩田(友)	
			1	牧田	牧田	牧田	牧田	牧田	
⑳番 受付	歯科口腔外科	午前	2	波多野	波多野	波多野	波多野		
			3	林(樹)(第1,2,4午後・第3,5午前)	-	-	-	-	

## ボランティア募集

中濃厚生病院では現在 20 名程のボランティアの方によって玄関案内、病棟手伝い、院内図書管理、各種院内教室(ちぎり絵・絵てがみ)と幅広く活動して頂いています。地域に根ざしたよりよい病院づくりを目指し、週 1 回程度、活動して頂ける方を募集しています。尚、活動時間についてはご相談に応じて調整できますので、気軽にお問い合わせください。  
【問い合わせ先】中濃厚生病院 企画総務課 TEL (0575) 22-2211

## 休診日/土曜・日曜・祝日

JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院  
〒501-3802 関市若草通5丁目1番地  
TEL(0575)22-2211  
URL: http://www.chuno.gfkosei.or.jp/